



いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



鳥取いなばライオンズクラブ結成45周年記念 平成25年5月19日 於 白兔会館

2013 Vol.535

6月号

- 地区アクティビティ・スローガン
『未来へ行動を!!』
- 地区ガバナー・キーワード
『地域と共に相互の絆で笑顔の奉仕』
- クラブ会長スローガン
『メンタリング・マネジメント』

LIONS INTERNATIONAL TOTTORI **INABA** LIONS CLUB

HPアドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-lc> メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

45周年会長を終えて



会長 井上法雄

この一年、本当に多くの方のお力添えをいただきました。本当に「感謝」の一年でした。

この文面を借りてお礼を申し上げます。

本年は、45周年の節目の年ということもあり、メンバーの皆様は普段の年の何倍もの労力をおかけしました。本当に多くの事業を皆様方のお力添えでやり遂げることができました。5月19日に行われた記念式典は、多くの方より、「さすがいなばさん立派な式典でした」、とのお褒めの言葉をいただきました。郡山より、姉妹クラブである郡山開成ライオンズクラブ様にも遠路お越しいただき、お祝いの言葉をいただきました。今回の式典では、青年経済団体の東部青年中央会森原会長、商工会議所青年部谷本会長、法人会青年部諸吉部会長においでいただきました。祝宴の席では三人の会長が話をして「一緒に活動を行っていくことを考えている」と言っておりました。将来の連携も含め、この日本一小さな鳥取県で今後は、団体同志合同で、より大きな事業を、それぞれが分担し、強みを活かしながら行っていくことも必要ではないかと考えます。また、青年経済団体卒業後も生涯の活動として、ライオンズに入会していただき、継続してその経験を活かしていただきたいとお話いたしました。また、結成45周年記念事業といたしまして、青少年指導のアクティビティとしての小学生対象のミニバスケットボール大会も40周年記念事業としてスタート以来6回目を迎え、今では県内外のミニバスケット大会として多くの方に広く知られるところとなっております。また、45周年記念事業として森祥治先生をお迎えして「バスケットクリニック」を開催いたしました。45周年のメイン事業として、統計上日本一歩かない県として有名になりましたが、鳥取県がウォーキング立県として県民に健康ウォーキングを奨励、その県の事業に賛同するとともに、ライオンズクラブの皆様、県民の皆様の健康づくりと、自動車に頼ることが多くなった県民の皆様に、自然と共に歩くことの素晴らしさを実感していただくために「森林公園とっとり出合いの森（いな

ばの森）森林浴ウォーキング大会」を開催し、一般参加210名ライオンズ参加48名と多くの方にご参加いただき定員を上回る大盛況となりました。また、継続的に管理をしている「いなばの森」の草刈り作業、植樹を行い、本年は記念事業として案内板、休憩用のテーブルと椅子の設置を行いました。ライオンズクラブのモットーは「WE SERVE」、この「我々」が初代会長のモットーとしての「和」につながり、私の本年度のモットーである「メンタリングマネジメント」へ、会員全員が相互に「見本となって行動し、相互に支援しあい、信頼をもって任せる」。私ども鳥取いなばライオンズクラブは、多くのメンバーが、役割を分担して、そしてその役割に責任を持って行動していく、その「和」をもって行う共同作業により、素晴らしい相乗効果が生まれ、より強いつながりになり信頼関係が増していくと思います。

「今の時代に必要とされる事業とは」、これからの時代の変化を見据え、会員一同「We Serve」の精神で、「ひとつは現在の社会問題の解決への取り組み」、「ひとつは将来へ向けての新しい取り組み」。この二つを念頭に置きながら「その時代に即した活動とはなにか」を常に考えて、会員一丸となり、同じ志のもとにライオンズ活動を行い、50周年へ向けての一つの節目としてよりここに集った「縁」を大切に「絆」を深めることができました。45周年という節目の年では、今までを振り返り、今後何をなすべきか、従来とは全く違う社会の仕組みの大きな変化の中で、少しでもライオンズクラブの将来への次の世代の方々への布石が残せればと一年間会長として活動させていただきました。私自身は十分に活動できたとは言えませんが、野村実行委員長をはじめとしたいいなばライオンズの会員の皆様方、下田幹事、井口事務局それをカバーしても余りあるご支援をいただきました。今後は、皆様方にこの「感謝」を生涯をかけてお返ししていきたいと思っております。一年間本当にありがとうございました。

幹事を終えて



幹事 下田 哲也

鳥取いなばライオンズクラブの45周年という節目に幹事を務めさせて頂いた事は、大変幸運だったと感じています。

僕にとって単なる周年としてではなく、そこに行き着くまでの過程において様々な会員各位から、厳しくまたそれぞれの思い、意見等を拝聴する機会を頂き、若輩者の私にとってライオンズクラブに対する想い、ライオンズクラブの存在理由を考え、見つめ直す事が出来たからです。

また、若いメンバーの方々には委員長等の登用をお願いしました。

引受けて頂きました皆さまには、心より感謝申し上げます。

ただ、この1年を振り返ると、あっという間の1年でした。井上会長の方針が「メンタリング・マネジメント」でしたから、各委員会に対して細かいお願いはせず、サポートに徹したつもりです。実際は少しはありましたが、裏を返せば何もしなかったということでしょうか。

今思えばあの時はああすれば良かった。もっと他のやり方があったんじゃないかというよう

なことは多々ありますが、今さらです。

最後になりましたが、この1年間皆様のおかげをもちまして、いい勉強をさせていただきましたことに深く感謝いたしますとともに、この7月からの富士原幹事に大いに期待をいたしまして、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。

この1年間お世話になり、本当にありがとうございました。



複合地区第59回年次大会に参加して



次期幹事 富士原 貴恵子

5月26日、複合地区第59回年次大会が広島国際会議場にて開催されました。当クラブからは田中次期ZC、井上会長、野村次期会長、下田幹事、私の5名で参加いたしました。会場は千人を超える人で大盛況の中、年次大会は行われました。大会に先立ち代議員分科会でYEC・国際関係分科会に参加させて頂きました。そこでYECのCがキャンプの意味である事を知り

ました。受け入れたホームステイの子供達の生き生きした姿を想像出来るような報告を聞き、思わず顔が綻びました。それにしても、御自身のお仕事も多忙であり、青少年の受入れをされる人がおられる事に感動しました。そして帰りの車中、私とあの人達との差は何なのかと考えさせられる大会でした。



結成45周年記念式典を終えて



大会副実行委員長 田 淵 吉 男

5月19日（日）、白兎会館飛翔の間にて結成45周年記念式典・祝宴が会員皆様のご協力にて成功裏に終わることができ大変有難うございました。

式典の打合せを5月14日（火）、鳥取ワシントンホテルプラザにて司会担当者に集まってもらい式典の流れで通しを行いチェックいたしました。

また、来賓挨拶で郡山開成ライオンズ会長・永年在籍者表彰を式典に入れたので時間的かどうかの検討などリハーサルで確認しました。

翌日の夜は、「ぼんかん」と打合せで演奏時間を何時からスタートとか最後に全員で輪になって花はさく・ふるさと・また会う日までの時間の打合せ後に歌えるかどうかカラオケで行いました結果、DVDのカラオケ盤を演奏に流した方が歌いやすいとのことで準備など大変でした。

5月18日（土）13時に白兎会館へ会員の方々に集まって頂き記念誌の裏面にDVDを貼り付け、作業終了したら紙袋へ記念誌・記念品・観光パンフレットを入れて参加者氏名を袋へ付けてクラブ別に紐で結び式典会場へ移動し、その後は式典会場で看板設置・来賓席名札のあとはステージへ上がるスペースが狭いので広くしたり、各椅子の先頭にはテーブルを貼ったりして作業は終了です。

司会のリハーサルでは挨拶・登壇・時間・拍手・目録贈呈などでタイムも計算してどうにか

大丈夫とだと思いました。

リハーサル終了後は郡山開成ライオンズ歓迎会を18時半より鳥取ワシントンホテルプラザにて開催。

18時に井上会長・下田幹事・野村実行委員長・田淵副実行委員長でニューオータニにお迎えしワシントンホテルプラザまで徒歩で向かう。

18時半より郡山開成LCと郡山避難者を迎えての歓迎会を山根委員長の司会進行で始まりました。開演の挨拶は友好提携締結時会長の木下義章より当時の話も含めて懐かしく語られました。続いて井上会長・佐藤会長の挨拶を頂きました。

出席者紹介は野村実行委員長よりテーブル別に一人ずつ挨拶を行いました。食事前の約1時間は厳しかったと思います。

来賓挨拶は竹内市長・宇倍神社金田宮司より挨拶を頂戴しアトラクションへ。入口の広い場所に移動して、麻生の方々による因幡の傘踊りを3曲披露していただきました。テーブル着席した時に明日は雨だよなと思ったしだい。

姉妹提携時会長の山本孝夫より声高らかに乾杯、歓談で市長より砂の美術館入場券をいただきました。

宴もたけなわですが閉演を郡山開成LC 35周年、39代会長田中敏明より閉演の挨拶で歓迎会を閉会いたしました。

二次会は開成LCメンバー5名・いなばLC 12名でワン＆ワンにて楽しく語り合いました

し、8月10日～11日1000回記念例会参加要請もあり、いなばLCとして何人来て下さるとか・・・1時間くらいで終了、後は流れ解散で帰る人・飲みに行く人に分かれました。

式典当日は、白兔会館へ9時半に集合して頂き10時に記念写真を写し、各担当（駐車・案内・受付・接待・DVD）などに分かれて頂きスムーズに計画通り出来ました。

式典では、渡部ガバナーより祝辞、そのあと、来賓挨拶で平井知事・竹内市長・スポンサークラブ中央LC橋尾会長・郡山開成LC佐藤会長の祝辞を頂戴いたしました。

祝電・祝メールはプロジェクターで10クラブのお祝いメールを映しました。

スポンサークラブ中央LC橋尾会長へ感謝状と記念品贈呈させていただきましたし、鳥取いなばライオンズクラブ結成45周年記念事業を記念事業部会西尾部長より4事業を説明して頂き、そのあとに各団体代表の方へ目録贈呈をお贈り致しました。

式典から祝宴までの限られた時間、メンバー全員の努力にて会場切り替えがスムーズに出来ました。

その間は別室にて45周年の歩みのDVDを上映させていただき、歴史の経過を見て頂きました。

いなばメンバー拍手の中で祝宴会場に入って頂きました。

今回の祝宴は開演の挨拶を副実行委員長田淵吉男より祝宴のスタートでアトラクションとして春秋会の踊り「草紙洗小町」を踊って頂き、乾杯を7R-1Z-ZC山下よりのご発声により声高らかに祝宴がスタートし、和気あいあいでの歓談をしていただきました。

13時20分より音楽ユニット「ぼんかん」よりオカリナ・ピアノ・ギターなどで演奏していただきました。最後は全員が輪になって花は咲く・ふるさと・また会う日までを合唱、ライオンズローアを7R-RC高見のウィサーブの雄たけびで締めました。

副実行委員長山下教幸にて、今日のお礼も含めて閉演の挨拶で無事終了することができました。

井上会長以下15名と開成LCとで「砂の美術館」の見学を行い、見送りしてやっと終ったと安堵しました。

式典・祝宴の準備から実行委員会皆様のご協力で出来ました。また、下田幹事・表副幹事・綿口さんにはリハーサルから当日の司会まで大変気苦労かけ、ミスをしないように最善のチェックもして頂き大変感謝しています。

また、ライオネスのメンバーの方には大変ご無理をお願いして来賓接待で鳥取いなばの内輪の手助けを頂き誠にありがとうございました。

最後になりますが、会員皆様のご協力により無事に式典・祝宴が終わることができ、大変お世話になり有難うございました。





郡山開成LC歓迎親睦会

財務接待部長 山根 秋雄



結成45周年記念式典参加の為、5月18日佐藤会長以下8名のメンバーが来鳥されました。震災復興いまだ進まずと聞く中で駆け付けて下さったブラザークラブの友情は非常に有難いものでした。夕方ワシントンホテルプラザに於いて歓迎レセプションを開催しました。来賓として竹内鳥取市長御夫妻、宇倍神社金田宮司の出席をいただきました。また先の大震災後、難をのがれ鳥取市の支援受入れに応じられた郡山市出身の4世帯の御家族を招待し、支援に携わっている鳥取市の職員2名にも出席いただきました。残念な事に郡山出身の市民の方は、病氣、急用等あり一家族6名の参加となりました。慣れぬ土地での御苦勞を感じました。我クラブは開成LCと縁のある歴代会長に理事会メンバーを含め24名の参加でした。開宴に先立ち両クラブの友好提携に尽力いただいた物故会員の方々に黙祷を捧げました。

友好提携時の会長である木下氏より開宴のあいさつがあり、当時の事が披露され会がはじまりました。両クラブの会長も和やかな雰囲気醸し出す挨拶で、特に「お晩です」の佐藤会長の一語で楽しい親睦会が出来上りました。来賓挨拶では竹内市長が郡山市への救援等の取組み等深い結びつきがある事、そしてその原動力に両クラブの結びつきがあった事を強調され感謝されました。

また「砂の美術館」のPRがあり全員が招待を受けました。宇倍神社の金田宮司より、歴史もからめてユーモア溢れる挨拶をいただき、いよいよ盛りあがりました。その後の自己紹介でも、各人様々な思いがあり楽しいスピーチが続きました。

アトラクションという事で因幡の伝統芸能である勇壮な傘踊りを麻生支部保存会の方々に踊っていただきました。そして姉妹提携会長である山本孝夫氏の音頭で乾杯となり懇親会に移りました。食べる程に、飲む程に楽しい笑い声が会場に充満していました。郡山市出身の竹内市長夫人にもスピーチをお願いし、両市が末永く友好を育てて欲しいという内容でした。両クラブ員の旧交を温める場面があり、時間もオーバーぎみになり田中敏明次期ZCの閉宴のあいさつで終了しました。

翌日の式典終了後には、砂像ミュージアムへ同行し、バージョンアップした内容に喜んでいただきました。開成LCの1,000回例会の出席の招待を受け、またの再会を約束してバスを見送りました。

皆様の接待の気持ちが形となって現われたと思います。御協力有難うございました。



歓迎会参加者／井上、下田、野村、田淵、松本繁、田中敏、今川、山下、木下、富士原、矢野、壹岐、藤井、山本孝、森田勝、安田、渡邊哲、山本俊彦、池田、徳永、山根秋、井口 22名

砂像参加者／井上、野村、富士原、山下、田淵、藤井、山本孝、表、山本俊章、安田、田中敏、山根秋、村山、河崎、林、永美、加納 17名

OBの一会員から皆様へ

OB会員 中村 忠文

先ず「鳥取いなばLC 45周年記念式典」大成功おめでとう御座いました。

現役員様を始めメンバーの皆様の考え、そして努力のたまものと思います。

参加した、OB連中、先ずは、その規模の大

きさに驚き、成功されたこと。

そして、御来賓の方に、知事様始め、市長様、そして、各界の有名人の方々のお出でになっておりましたこと、その御努力に敬服いたします。

「郡山開成LC」の方々まで、御遠方をお出

で頂いていたこと、役員様始めメンバーの皆様の、努力のたまものと感激いたした次第です。

LCというもの、メンバーの皆様が事業に成功し、資金を出しあい、公共に貢献や寄付をされて、人生を美しく生きていられるのが、LCメンバーとしての証拠ですネ。

現在のような不景気な時に、メンバー一同の努力の賜物でありますネ。

OB連中、感心しておりましたヨ。又記念誌も結構な編集で、45年前からの事業や、活動が、みな出ていましたこと、この記念誌、大切に保存しておきたいと思っております。

LCはそもそも、アメリカの発起になるものですが、日本も経済発展し、アメリカなどと並ん

でいる今日ではありますが、近年の不況は、考えさせられる状態で、閉止したLCもありますねえ！「鳥取いなばLC」は336B地区一のクラブだそうですね！大拍手をお贈りしますよ！

今後も皆で頑張ってください事を、OBである私達も微力ながら支援したいと思います。

年をとると、いけませんねー「老いては子に従え」という諺があります。経済もその通り。

どうぞメンバーの皆様、一丸となって頑張らしましょう。

「記念式典」ご成功、本当におめでとう、そしてご苦勞様で御座いました。

結成45周年記念式典に参加して

OB会員 早瀬 啓

この度は鳥取いなばライオンズクラブ結成45周年記念式典にご案内いただき、まことに有難うございました。年齢も考えて出席もどうかと思案しておりましたところが、栗嶋さんより是非出席をとのお誘いをいただき、お陰様にて、気力溢れる会場の空気に接し、又今尚、現役として活動されている、平素より敬愛して止まない西尾吉兵衛先生、岸良尚先生のお二人を始め、多くのOBの方々にお会い出来ました事はこの上もない喜びでありました。

式典では井上会長のごあいさつにあります様に1968年5月結成以来45年一貫して「We serve」の精神で、地域貢献の為の奉仕活動はなにか、を常に考えてライオンズ活動をされてこられた事に、改めてつくづく感動いたしました。

長年のいなばライオンズクラブの会報を見ていると、表紙には樗谿公園の朝の清掃や、出合いの森への植樹や整備に関する活動が数多く飾られており懐かしい一方、クラブが如何にこの地域の美しい緑の環境整備に努めてこられた証とも云えましょう。

青少年育成や、社会福祉にも深く係わって活動されて来ましたが、今後は少子高齢化の時代を迎えて、更に新しい支援活動の輪が広がってゆくことと思われまします。活力ある若いクラブ員の方々のご活躍を期待いたします。

この度は本当に有難うございました。

鳥取いなばライオンズクラブ 結成45周年記念大会に参加して

OB会員 康本 隆夫

OB会員としてお招き頂き誠にありがとうございました。

「ヤァー、元気で。久しぶりだなァ。」OB会員の顔、顔、メンバーの懐かしい顔が快く迎え

てくれた。本当にうれしかった、ありがとうございました。

「歌えライオンズ 自由の歌を」ライオンズヒムの斉唱、何故だろう込み上げるものがある。

平井鳥取県知事、竹内鳥取市長のご臨席、立派な式典でした。いなばの誇るところです。

新しい方も多く入会のこと、「和」の力、鳥取いなばLCの良さだと喜び今後に期待しております。特に女性会員の活動、ライオネス会員と違いクラブメンバーとしての活動は大いに期待できるものと思っております。男性会員も張り切って頑張れる事と思えます。

45周年長いようでも早いものです。目前には50周年が見えております。50周年ともなれば何かと準備が大変だとおもいます。それだけ

に思いでも多く深く、人と人の絆が深まるでしょう。

私も体調を崩し30周年大会後間もなく退会しました。早いもので15年になりますが、新聞を見ても、テレビを見てもライオンズと云う文字を見、言葉を聞けば思いでがよみがえってきます。

会員の皆さん、いなばの「和」を大きく育ててください。50周年に向けクラブの発展と皆さんのご健康を心よりお祈りします。

結成45周年記念式典に参加して

OB会員 栗嶋道和

鳥取いなばライオンズクラブ結成45周年、誠におめでとうございます。クラブ全体が大きく若返り、今回の式典も若い人たちが一丸となって立派に運営されていることを痛感しました。久しぶりにクラブ行事に参加してみて、各役員も各ポジションもいなばライオンズクラブの歴史を立派に受け継ぎ式典を盛り上げていました。将来のクラブの姿を想像し、安心したわけです。

初代尾坂雅人会長のモットーだった「和を大切にする」ということを今も受け継いでいる、と感じました。式典では皆様が「和」を大切にクラブ運営と取り組んでいる姿を目の当た

りにしました。祝宴に入る前に「45周年のあゆみ」を上映していただき歴代会長のアクティビティーを紹介していただきましたが、改めて45周年の重さ、歴史を痛感しました。素晴らしいことだったと思いました。私が会長の時のことも紹介していただき「歳を取った」と感じたわけです。祝宴は和やかに進行、アトラクションの「祝賀の舞」は祝宴にふさわしい立派なものでした。「音楽ユニットほんかん」の演奏で全員が「また会う日まで」を輪になって合唱し、最後はウイサーブを叫んで盛り上げ大成功でした。関係者の皆様のご努力に敬意を表します。

いなばライオンズクラブの皆様

OB会員 北本頼隆

軽暑の候、日差しに初夏を思わせるような季節になってまいりました。

先日はいなばライオンズクラブ45周年式典ではお世話に成りました。

さて、私事ではございますが、2010年9月脳梗塞で入院。高機能障害で一時記憶がなくなりました。同年12月に退院、その時のリハビリはとて大変なものでしたがその後普段と変わらぬ生活に戻れました。

翌年2011年の東日本大震災後の、鳥取県社会福祉協議会の震災ボランティアに自ら登録し、4月5日から9日までの第1陣28名で石巻まで駆けつけました。その時の作業内容は家屋の片付け、家具、たたみ、ヘドロの搬送など。広場はゴミ、ガレキの山でした・・・。

5月17日から21日、第3陣20名で私自身2回目のボランティア参加、この時やっと、被災地の空を見上げることができた。

12月18日から20日、今回は地元の船岡農場のメンバー7人と共に石巻の仮設住宅へ、もち米120kg、きね、うす、持参でお正月用のもちを住宅の皆さんと作りました。

ではなぜ、ボランティアに参加したのか、入院中多くの方々にお世話になり元気になった。そしてなにより、冬は山、夏は川、我が家の稲作、完全有機栽培（アイガモ）農法 等々、充実した毎を送れる事、そのお礼の気持ちをこういったかたちではありますが、伝えたかったからでした。

また、元気でいなばライオンズクラブ45周年記念式典に出席出来、なつかしい友人に会うことが出来ました。

ライオンズクラブの皆様にご心よりお礼申し上げますとともに、皆様のご健康をお祈りいたしております。

季節の思い出 6月

私が6月に入り梅雨を迎えるころになると思いますが、1972年6月13日から3日間、信州・上高地に旅行したことです。41年前の事です。

当時は大阪より松本行の夜行列車で早朝松本駅に着き上高地線に乗り換え、新島々駅で下車し、バスで上高地へ向かうルートだと記憶しています。

当日はあいにく雨模様で霧も発生した中、バスで美ヶ原に行きましたが濃霧のために美しい高原風景を見ることが出来ませんでした。

この様子では河童橋から望む穂高連峰も見ることが出来まいと諦めてバスに揺られていましたが、上高地に到着する頃には雨も上がり霧も少し晴れてきましたが穂高連峰は霧の中でした。

眩いばかりの新緑が萌ゆる中、大正池や明神池の周辺を散策し初日の宿泊予定の上高地ホテル白樺荘に到着しました。

翌日は、朝から素晴らしい快晴で念願の梓川に架かる河童橋から望む穂高連峰を心置きなく眺望を楽しむことが出来ました。(写真参考)



※クリスマス家族大会のなつかしい写真を同封いたします。(1987年12月17日)



砂田典男

その後は飛騨高山を楽しみ名古屋経由で大阪に帰りましたが、美ヶ原からの眺望が叶わなかったのが唯一心残りでした。

仕事の関係で一昨年8月に塩尻市、昨年4月に松本市、4月と11月に長野市に行く機会がありましたが、日程の関係で美ヶ原を訪れる事が出来ませんでした。

やはり何事に於いても、最初から目的意識を持たないと望んでいる事は達成できないと思います。

近い将来是非とも美ヶ原を訪れたいと思っています。その時は、上高地にもいく予定です。



私の履歴書



徳永哲也

信州で生まれ育った私は、今でこそ有名になりました全ての長野県民が県歌「信濃の国」を歌えるうちの一人です。歌詞の内容は地理・歴史・文化の要素が高く、地理教育の教材として作詞されました。歌われるようになったのは明治時代、南北格差の激しい地域対立を無くし、県民意識の一体化を高めることが求められ、教育の題材とされたのが始まりです。以来、地域全体の共同体意識を喚起する歌として歌い継がれています。

当時私が小学校に入学した頃は校歌と同様に音楽の授業や下校前の学活などで覚えさせられました。校歌は三番までしかないのに六番まで覚えさせられるのは小学校一年生にとっては大変でした。今の私は信州を離れ二七年が経ち、

歌う機会が減ったこともあり、かろうじて一番が歌える程度になってしまいましたが、実は六番まで正確に歌える長野県民はごくわずかです。この県歌は小・中・高校の音楽の授業ではもとより、学校行事があるごとに歌われます。大人になっても長野県では会議・宴会に歌ったり、県外に出た県民が故郷に帰ったときに懐かしさを思い歌われたりしています。私のような転勤族は生まれ育った故郷に帰ったときに耳にする信濃の国はコミュニティであり、先人が県民を一体化させようと苦勞した思いが伝わってくる大切な歌です。県歌を愛着し続ける日本でも珍しい県の紹介でした。

因みに長野市歌・・・・・・歌えます。

2013年4月ゴルフ同好会便り

壹岐昇一選手「ようやく」の優勝 おめでとうございます BG 福嶋徳男選手



優勝の弁

4月のゴルフコンペに優勝させていただきました。長年ゴルフ大会に優勝した記憶はありません。毎回仁保さんの計らいで、たくさんのハンディーをいただきました。それでも優勝はありませんでした。皆様の冷たい言葉にも耐えながら参加を続けた結果、ようやくがんばりました。

パートナーの川田さん、安田さん、徳田さん応援いただきましてありがとうございました。

次は安田さん応援しますので、がんばってください。本当にありがとうございました。

順位	名 前	GROSS	HDCP	NET
1	壹岐 昇一	114	45	69
2	西山 弘	100	30	70
3	仁保 統博	79	6	73
4	福嶋 徳男	88	15	73
5	加納 義信	84	9	75
6	田淵 吉男	103	28	75
7	安田 勤	120	45	75
8	田中 敏明	87	10	77
9	西尾吉兵衛	121	40	81
10	森田 勝憲	123	42	81
11	森下 英樹	91	10	81
12	山本 孝夫	110	28	82
13	川田 善忠	102	20	82
14	房安 光	108	25.2	82.8

順位	名 前	GROSS	HDCP	NET
15	矢野 信也	98	15	83
16	徳田 善嗣	150	55	95
17	井上 法雄	137	36	101

ベストグロス	福嶋 徳男
ニアピンNo.2	房安 光
No.7	加納 義信
No.11	矢野 信也
No.16	井上 法雄
ドラコンNo.6	森下 英樹
No.15	田淵 吉男
ドラタンNo.6	西尾吉兵衛
No.15	西山 弘

新ハンディー 壹岐昇一 34 房安 光 36

2013年5月ゴルフ同好会便り

下石明義選手 優勝おめでとうございます

B G 松村 明選手



優勝の弁

今回、鳥取いなばライオンズクラブ月例ゴルフ大会において、優勝することができました。

当日、連日の晴天で絶好のコンディション・・・丁度一年前、優勝した月だったので今回も・・・と秘かに思っていました。当初の組合せは壹岐さん、山本孝さんと私の一番スタートの予定だったのですが、松村さん、福嶋さん、影山さんと私の最終スタートとなりました。一瞬、「え～！！」飛ばし屋、格上の方ばかり・・・と尻込みをしましたが、仕方ありません。付いていくしかありません。開き直って、3名の方に迷惑をかけないようにと気を引き締めてプレーをしました。それが、今回の結果につながったのではないかと思います。その雰囲気を作ってくださった3名の方々に感謝します。ありがとうございました。

順位	名前	GROSS	HDCP	NET
1	下石 明義	94	36	58
2	田淵 吉男	90	28	62
3	山本 孝夫	90	28	62
4	松村 明	88	20	68
5	影山 嗣泰	99	26	73
6	福嶋 徳男	89	15	74
7	今川 登	104	30	74
8	壹岐 昇一	110	34	76
9	藤森 寛義	111	35	76
10	西山 弘	107	30	77
11	矢野 信也	94	15	79
12	田中 宏明	103	23	80
13	西尾吉兵衛	121	40	81

順位	名前	GROSS	HDCP	NET
14	森田 勝憲	103	21	82
15	森下 英樹	98	10	88

ベストグロス	松村 明
ニアピンNo2	今川 登
No.8	森下 英樹
No.13	矢野 信也
No.17	福嶋 徳男
ドラコンNo.4	下石 明義
No.10	松村 明
ドラタンNo.4	西尾吉兵衛
No.10	西山 弘

新ハンディー 下石明義 20

6月ゴルフ同好会競技は6月23日(日)鳥取GC砂丘コースで開催します。

🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸 ドネーションありがとうございました。🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

5月第1例会(2日)

- ・井上法雄…いなばの森案内板、イステーブル設置の話題が日本海新聞に掲載され私のコメントも記事になりました。
- ・下田哲也…今日は仕事の都合上例会に出席することができません。5月4日が46回目の誕生日を迎える事が出来ますのでドネーション致します。誕生日の前後半年はプレゼントを受け付けておりますので皆さんよろしくお願いたします。
- ・安田 勤・山本孝夫・福山博之・山本俊章…5月生まれです。

- ・砂場隆浩…50歳に8日でなりました。
- ・下石明義…5月5日は、双子の孫の初節句です。嬉しくてしかたありません。
- ・壹岐昇一…4月28日ゴルフコンペで優勝させていただきました。とてもうれしく思っています。同伴者の安田様、徳田様、川田様、感謝しております。ありがとうございました。
- ・田淵吉男…4月24日の総会で山陰合同銀行鳥取駅南支店扇桜会会長に就任いたしましたので、ドネーションをさせていただきます。

LIONS LIONS  LIONS **行 事 報 告**  LIONS LIONS

★5月2日 第1081回例会 12:20~

鳥取ワシントンホテルプラザ

(純出席率61.5% M後率83.1%)

<幹事報告>

- ・2012~2013年度ガバナーズアワード披露「保健福祉部門」★ガバナーズ大賞(結成45周年記念事業「森林浴ウォーキング大会」)
- ・7R-1Z6LC親善チャリティーゴルフ大会参加者について
壹岐 井上 下石 加納 下田 砂田
田中敏 福嶋 松村 山本隆 山本俊
山本章

・7R-1Z現・次期三役予備会議開催について

日時 2013年6月17日(月)

会議 18:00~19:00

懇親会 19:00~20:00

場所 白兔会館 ホスト 鳥取久松LC
参加者 田中敏 井上 野村 下田 富士原
藤井 山下 事務局

<結成45周年記念大会実行委員会報告>

①結成45周年記念式典について

日時 5月19日(日)

集合 9:30 記念写真 10:00

式典 11:00~12:00

45周年のあゆみ上映 12:00~12:30

祝宴 12:30~14:30

会場 白兎会館 式典・祝宴(飛翔の間)

DVD上映(らいちょうの間)

・前日の日程について

準備作業 5月18日(土) 13:00~

於: 白兎会館

リハーサル 15:00~

於: 白兎会館 飛翔の間

参加者 全員

②結成45周年記念事業について

「いなばの森」案内板、ベンチ、テーブル設置

日時 4月20日(土) 13:30~

参加者 21名

③郡山開成LC歓迎会について

・歓迎会開催について

日時 5月18日(土) 18:30~

場所 鳥取ワシントンホテルプラザ

登録料 4,000円

出席者 竹内市長ご夫妻 金田宇倍神社宮司

鳥取市企画推進部中山間地域振興課

職員2名 鳥取在住の郡山出身者の

方々12名 郡山開成LC 8名

鳥取いなばLC 21名

④記念誌・DVDについて

<委員会報告>

*ライオンズ情報委員会

・HPリニューアルについて

*計画委員会

・5月第2例会(結成例会)は、結成45周年記念式典に振替致します。

★5月9日 理事会 11:30~ 丸茂

理事18名

※複合地区第58回年次大会について

日時 2013年5月26日(日)

於: 広島国際会議場

出席者 田中敏 井上 下田 野村 富士原

※鳥取県視覚障害者福祉協会東部支部カラオケ

会参加について

日時 6月9日(日) 12:00~14:00

場所 さわやか会館3F

★5月19日 結成45周年記念式典 白兎会館

式典 11:00~12:00

45周年のあゆみ上映 12:00~12:30

祝宴 12:30~14:30 (純出席率90%)



◎6月誕生祝...14日徳田 21日川田

◎6月結婚ライオン...3日中井、4日下田

◎同好会だより

・6月のクラブゴルフは、6月23日(日)

於: 砂丘 9:00スタート

マンスリーレポート集計表(4月)

[7R]

所属	クラブ名	アクティビティ		労力奉仕		会員異動						家族会員		例会出席率
		件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	
7R-1Z	鳥取	2	41,990	2	21	33	32	0	0	32	1	0	0	84
	鳥取中央	3	481,970	2	60	39	37	0	0	37	3	0	0	86
	鳥取いなば	2	174,600	2	64	77	78	3	0	81	8	0	0	93
	鳥取久松	1	63,920	0	0	32	34	0	0	34	1	0	0	78
	鳥取千代	1	0	1	96	23	23	0	2	21	3	0	0	79
	鳥取砂丘	1	616	1	16	44	41	0	0	41	3	0	0	81
ライオネス	鳥取いなば	0	0	0	0	19	19	0	0	19	19	0	0	84

議題

- ① 6月引継ぎ理事会（現次期合同）について
承認

ライオネスクラブ

ライオネスクラブ行事報告

- ◎ 5月10日 第341回5月アクティビティ例会
9：45～11：45
鳥取こども学園に於いて衣類の補修・整理
12：00～13：30
鳥取ワシントンホテルプラザにて例会
・会長挨拶
・5月誕生祝

- ・レクリエーションについて
・第2回次期準備理事・正副委員長会開催依頼
日時 6月3日（月）13：30～
於. 鳥取ワシントンホテルプラザ2F
議 題 年間計画、予算作成 他
・鳥取いなばLC結成45周年記念式典について



鳥取いなばライオンズクラブ結成45周年式典参加

表紙写真説明

「鳥取いなばライオンズクラブ結成 45 周年式典」集合写真

6 月 行 事 予 定

○クラブ年次会合			○ガバナー諮問委員会		
○ヘレン・ケラー・デー（1日）			○現・次期合同理事会		
1	土		17	月	7 R - 1 Z 現次期三役予備会議
2	日	鳥取砂丘 L C 認証 25 周年記念式典	18	火	(鳥取中央 L C 例会)
3	月	L S C 第二回次期準備理事正副委員長会	19	水	(鳥取砂丘 L C 例会)
4	火	(鳥取中央 L C 例会)	20	木	第 1084 回 H 25 年度最終例会
5	水		21	金	(鳥取千代 L C 例会)
6	木	第 1083 回例会	22	土	
7	金	(鳥取千代 L C 例会)	23	日	クラブゴルフ
8	土		24	月	第 2 回次期準備理事・委員長会
9	日	県視障協東部支部カラオケ交流会 6 L C 親善チャリティーゴルフ大会	25	火	(鳥取 L C 例会)
10	月		26	水	
11	火	(鳥取 L C 例会)	27	木	(鳥取久松 L C 例会)
12	水		28	金	
13	木	現次期引継理事会 (鳥取久松 L C 例会)	29	土	
14	金	L S C 第 342 回例会	30	日	
15	土				
16	日				

編集後記

結成 45 周年記念式典も盛大に挙行され、鳥取いなばライオンズの団結力を再認識しました。皆様ご苦労様でした。本年度の会長スローガンは「メンタリング・マネジメント」でありましたが、記念式典の挙行に当り、実行委員の方、先輩方の的確な指示のもと段取りよく準備ができ、スムーズな運営ができ無事終了したことが、会長スローガンに勝るものであったと思います。

会員皆様方には、原稿依頼に快く応じて頂き、委員会一同で厚くお礼申し上げます。本当に有難うございました。

PR・会報委員長 山本 隆

発行日 毎月第 1 木曜日
鳥取いなばライオンズクラブ

事務局 鳥取市川端 2 丁目 125 〒680-0036
鳥取県不動産会館 3 F ☎22-6860
メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp
ホームページアドレス
<http://pcf.hal.ne.jp/inaba-lc/>

例会日 毎月第 1・第 3 木曜日 12 時 20 分

例会場 鳥取市東品治 102
☎27-8111 鳥取ワシントンホテルプラザ

会 長 井上法雄

幹 事 下田哲也

編 集 PR・会報編集委員長
山本 隆